

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 斐太高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年5月23日(火) 14:00~16:00
- 3 開催場所 斐太高等学校 有斐会館 会議室  
開催にあたり、委員による施設・授業見学を実施した
- 4 参加者
 

	会長	南 賢太郎	前育友会長
	副会長	水口 浩美	高山市国府支所次長
	委員	折敷地 淳	育友会長
		坂井 歩	高山自動車短期大学学長
		番場 さとみ	前育友会役員
		廣田 早苗	有斐会副会長
		松井 睦子	育友会役員
		丸山 純平	高山市議会議員
		溝際 清太郎	株式会社駿河屋魚一代表取締役社長
	学校側	中村 浩一	校長
		石原 秀三	事務部長
		野中 明子	教頭
		平野 昌之	教務部長
		駒澤 誠二	進路支援部長
		富田 喜友	生徒支援部長
		清水 潤	特別活動部長
		足立 祐輔	探究活動推進部

## 5 会議の概要

- (1) 学校長挨拶
- (2) 自己紹介
- (3) 会長、副会長 選出
- (4) 協議

## ア 令和5年度の学校運営方針等について

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画、教育課程、学校の組織編成について分掌長及び教頭から教育指導の重点及び学校経営計画、教育課程、学校の組織編成について資料をもとに説明

意見1：一昨年、昨年と入学志願者が定員を割り込んでいる。本校の魅力が地域の方に伝わっていないように感じる。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、今後は地域や保護者へ学校の様子を見ていただく機会を提供できるとよい。

意見2：入学者が全員卒業に至っていない現状がある。どのような理由で進路変更しているか。

⇒万が一「いじめ」による進路変更ということなら重大事案としてとらえ外部の

方と取り組んでいく必要があると考えるが、現状「いじめ」で進路変更になったとは確認していない。

意見 3 : 自転車通学者のヘルメット着用状況と学校の指導はどのようになっているか。  
⇒1年次生で15名程度、2, 3年次生は1名ずつと確認している。急激に着用率が上がることは難しいと思われるが、着用する姿が地域でも見られるようになることで、着用への抵抗感が減ることを期待している。ヘルメット着用も含めた交通安全について高山警察署の交通課長の方に講話をいただいた。今後も、生徒指導部が発行する通信等で啓発を続けたい。

意見 4 : ヘルメット着用を含め、命を守るということへの意識づけを、生徒会等の生徒が主体となって啓蒙できるとよい。

意見 5 : 5月1日に行われた高山市交通安全対策協議会総会での自転車協会の説明によると、国内業者によるヘルメットの供給は十分ではなく、輸入品にしても価格やデザインのこともあり、高校生が着用したいと思えるようなものを自由に選ぶことができるような環境ではないといえる。

#### イ 髪型や制服の自由化について

意見 6 : 社会人なら職業や職種によって、所属する集団に髪型や服装についてのルールがあったり、ルールがなくても社会通念上、望ましい服装があったりする。本校が制服を設ける理由は何か。

⇒いわゆるユニフォームとしての存在。斐太高校生であることの一体感。服装選別に労力や費用がかかる。本校の制服を大切にしたいという思いもある。

意見 7 : 保護者としては、男子の場合は、中学校の制服をそのまま着用できるという点で、本校の制服は経済的に助かるところがある。

意見 8 : 学校でも、教育内容や教育目標に沿って髪型や服装に一定のルールを設けることもある。それはその学校のカラーともなる。髪型や、服装の規程を変更する前に、生徒ともに「斐太高校生らしさ」とは何かを考え、その先で、髪型や服装をどのようにしたらよいかを考えることが大切だと思われる。

意見 9 : 「私服デー」のようなものを企画して、実際の生徒の反応や対応をみることもできる。

意見 10 : 今後、ますます多様性を受け入れる社会となっていく中で、髪型や服装に制限を設けることには人権への配慮が必要になる。既成概念と異なる場面に出会ったときに、どのように配慮していくといいのかを生徒全員で考えることが大切である。  
⇒個人の尊重、集団の秩序、斐太高校ブランドのことを考えながら、生徒自身が考えていけるような働きかけをしていきたい。

#### ウ 施設について

意見 11 : 体育館横や特別教室棟のトイレではまだ和式が多く残っている。高校生の利用を考えると早期に洋式化を進めてほしい。

⇒岐阜県に要望を出していきたい。

### 6 会議のまとめ

- ・本運営協議会にて、全委員より今年度の学校運営方針について承認が得られた。
- ・学校が直面する課題や将来予想される課題について、忌憚のない率直な意見や提案があり、今後の学校運営をともに考えていこうとする思いにあふれた大変有意義な会となった。